



アグリ情報 ちば



Agri Information CHIBA



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋** になります。

販売促進月間で千葉県青果物フェアを開催
(6月25日(土)、イオンモール津田沼店)

CONTENTS

全農自己改革

- ドローンによる農薬散布等請負事業の事業化に向けた取り組み

営農情報

- 園芸野菜 病虫害防除情報
- 果樹(ナシ) 病虫害防除情報

園芸情報

- 販売経過および情勢

米穀情報

- 米穀情勢

肥料情報

- ねぎの肥料の使い方

資材情報

- 有害獣から作物を守る電気柵

トピックス

- 千葉県産農産物の消費拡大に向けPRを実施!
- 第55回千葉県農協 A.T.A 協議会総会および技術研修会を開催
- 第2回ライブコマースを開催!
「長生(ながいき)マスクメロン」を紹介しました

NEW ハラペコさんに贈るいちばんレシピ

- ～夏野菜を食べて夏バテ知らず!～
手羽中ときゅうりのねぎ塩炒め

お知らせ

- 始まってます みんながトクする JAでんき



ドローンによる農薬散布等 請負事業の事業化に向けた取り組み

1. 目 的

担い手生産者が高齢化により減少する中、生産現場では労働力確保や作業軽減が重要な課題となっています。こうした課題解決の手段の一つとして、農業分野でもドローン活用への注目が高まっており、近年その普及が進んでいます。

一方、担い手生産者が個人でドローンを運用するには、機体購入や維持に係るコスト・法令に基づく対応に労力がかかる、といったハードルもあります。そのため、担い手生産者が持続可能な地域農業を営むために、省力技術を利用できる体制が求められています。

このため、営農支援部では、令和3年度からドローンによる農薬散布等請負の事業化に向けた取り組みを進めています。

2. 概 要

(1) 実施方針

生産者の個人防除作業等を請負い、現在の航空防除事業を維持する補完的な仕組みとして事業の構築を目指します。

水稻の斑点米カメムシ類防除を基本に事業化を進め、順次、園芸品目の防除など請負メニューの拡大を図ります。

(2) 事業スキーム

ア、ドローンによる作業は、事業の構築を共同で行うドローンプロフェッショナルサービス株式会社に作業委託することを基本として進めます。また、事業の進行は各ＪＡと連携して実施します。

イ、今後の事業規模拡大に備え、ドローンオペレーターのネットワーク作りを進めています。ドローンを所有する企業・担い手生産者との連携を促し、地域で農業を活性化させる手段の一つとして、運用を目指します。

3. これまでの結果と令和4年度実証計画

令和3年度は、3ＪＡにて水稻（21.6ha）・さつまいも（0.8ha）の実証を行いました。斑点米カメムシ類による被害が軽減され、一等米比率が前年の6割程度から9割程度に改善した事例もあります。また、利用生産者から「大きな労力軽減になる」と意見をいただいています。

令和4年度は、面積・品目を拡大して8ＪＡと連携し、右記のとおり実証を行う予定です。

品 目	面 積	ＪＡ数	備 考
水 稻	約95ha	5	
さつまいも	協議中	2	実施規模検討中
じゃがいも	0.75ha	1	新規
さといも	3.6ha	1	新規

営農情報

園芸野菜 病害虫防除情報

1. はじめに

本年は非常に早い梅雨明け（6月27日）となりました。今後、晴天が続き気温が高くなる予報ですので、施設栽培では温度管理に、露地栽培では高温性病害に注意しましょう。

また、7月は施設栽培（トマト、きゅうり、なす、いちご等）、露地栽培（秋冬にんじん等）ともに土壌消毒の時期となります。土壌消毒時のポイントを参考に適切に実施しましょう。



白絹病

2. ねぎ 【白絹病・軟腐病】

白絹病・軟腐病は高温（30℃前後）と多湿が重なると発生が見られますが、降雨が無い場合でも灌水や土寄せで株元が蒸れると発生しやすくなります。灌水は早朝か夕方に、土寄せは片側ずつ行うなどの工夫が重要になります。

(1) 白絹病

地際に白いカビが発生し、その後ゴマ粒状の菌核が作られます。菌核は残さとともに土壌に残り、越冬します。土寄せに合わせて薬剤防除を行いましょう。

(2) 軟腐病

細菌性病害で防除薬剤に限られます。地際がとろけるように腐敗し、悪臭が発生します。

○ねぎ 白絹病：白・軟腐病：軟 防除薬剤

対象病害	FRAC	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	使用回数*	備考
白	29	フロンサイド粉剤	15kg/10a	土寄せ時但し 収穫21日前	2回以内	予防
	7	モンカット粒剤	4～6kg/10a	土寄せ時但し 収穫30日前	3回以内	予防
		モンカットフロアブル40	2000倍			
		アフエットフロアブル	2000倍	収穫前日	2回以内	予防
	11	メジャーフロアブル	2000倍	収穫前日	3回以内	予防・治療
軟	24・M1	カスミンボルドー*	1000倍	収穫14日前	2回以内	予防・治療
	24・31	カセット水和剤*	1000倍	収穫14日前	2回以内	
	31	スターナ水和剤*	2000倍	収穫7日前	3回以内	
	31・M1	ナレート水和剤*	1000倍	収穫14日前	3回以内	

※カスミンボルドーとカセットは同成分（カスガマイシン）を含むため合わせて2回まで、カセット・ナレート・スターナは同成分（オキシリニック酸）を含むため合わせて3回までのため、それぞれ総使用回数に注意

3. いちご 【炭そ病】

ランナーや葉柄の病斑に形成された胞子が雨や灌水の飛沫とともに飛散し、托葉の部分からクラウン部を侵します。頭上灌水は発病を助長しますので、灌水をする場合は底面吸収か株元のための灌水にとどめましょう。県内ではQol剤（アミスターなど）の効果が低下しています。治療的で有効な薬剤が少ないため、予防剤を主体に防除を行いましょう。

○いちご 炭そ病 防除薬剤

FRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備考
M7	ベルコートフロアブル	1000倍	育苗期（定植前）	5回以内	予防
M3	ペンコゼブ水和剤	600倍	仮植栽培期 但し収穫76日前	6回以内	予防
	アントラコール顆粒水和剤	500倍	仮植栽培期	6回以内	予防
M4	オーソサイド水和剤80	800倍	収穫開始14日前	5回以内	予防
M1	キノンドーフロアブル	500～800倍	育苗期	3回以内	予防
10+1	ゲッター水和剤	1000倍	収穫開始21日前	3回以内	予防・治療

4. 土壌消毒時のポイント

<土壌消毒剤の選択>

薬剤により対象病害虫が異なりますので、圃場で発生している病害虫の状況に合った薬剤を選択しましょう。

○土壌消毒剤 効果の特徴

薬剤名	薬剤分類	センチュウ	病 害	雑草種子
D-D剤（テロン・DC油剤）	D-D	◎	×	×
クロルピクリン （ドロクロール）	クロピク※	△	◎	×
ソイリーン	D-D クロピク※	◎	◎	×
ガスタード微粒剤 （バスアミド微粒剤）	M I T C	○	○	○
ディ・トラペックス油剤	D-D M I T C	◎	○	○

※クロルピクリン剤は被覆が必須です！

<土壌消毒剤の使用>

(1) 薬剤は土壌中でガス化するため、被覆を行いましょう

特に高温時はガス化が早いので、被覆を行わないとすぐにガスが抜け切ってしまうので、ポリエチレン等の資材（厚さ0.03mm以上）による被覆を行いましょう。

(2) 土壌水分の目安は、土を手で軽く握って割れ目ができるくらいにしましょう

(3) 圃場の衛生状態を維持しましょう（耕種的防除）

前作の残さはセンチュウ・土壌病害等の発生源となるので、収穫後にうない込まず、可能な限り圃場外へ持ち出しましょう。

営農情報

果樹（ナシ）病虫害防除情報

1. はじめに

6月27日に関東甲信地方の梅雨明けが発表されました。気温が上昇すると害虫の急増が懸念されます。シンクイムシ等のチョウ目や、果樹カメムシ類、ハダニ類の発生状況をよく確認しましょう。なお、本年は開花がやや早かった分、収穫開始も早まる可能性があります。薬剤散布時期には十分注意しましょう。

2. カメムシ・シンクイムシ類対策 防災網の設置が不十分な園は特に注意！



カメムシ・シンクイムシ類

7月上旬：テルスターフロアブル 3,000倍（収穫前日／2回）【カメムシ・シンクイムシ対策】

7月下旬：サムコルフロアブル10 5,000倍（収穫前日／3回）

【シンクイムシ対策・発生時の緊急防除にも使用】

収穫期：ロディー水和剤 1,000倍（収穫前日／2回）【カメムシ・シンクイムシ対策】

【カメムシ発生時】

7月中旬：MR.ジョーカー水和剤 2,000倍（収穫14日前／2回）

7月下旬：アグロスリン水和剤 1,000倍（収穫前日／3回）

多発生時：スタークル顆粒水溶剤 2,000倍（収穫前日／3回）

3. ハダニ類対策 梅雨明けが早かったため防除の遅れに注意！

ハダニ類は梅雨明け後に気温が高くなると増加が始まりますので、すでに増加が始まっている園があると考えられます。防除遅れとならないよう、園内のハダニ類発生状況をよく確認し、必要に応じて薬剤散布時期を早めましょう。

○ハダニ類防除薬剤

時期*	薬剤名	主な効果	登録内容
6月下旬	カネマイトフロアブル	殺成虫・サビダニ対策	1000倍・収穫前日・1回
7月上旬	ダニゲッターフロアブル	殺卵	2000倍・収穫前日・1回
7月中旬	ダニコングフロアブル	殺成虫	2000倍・収穫前日・1回
8月上旬～	マイトコーネフロアブル	殺成虫	1000倍・収穫前日・1回

※注意：梅雨明け時期を平年とした場合の目安です。必要に応じて散布時期を早めましょう。

園芸情報

販売経過および情勢

青果物 6月の販売経過

6月は、北日本の気温はかなり高く、東・西日本は高くなり、とりわけ下旬は記録的な高温となりました。また、本州付近は梅雨前線の影響を受けにくく、西日本と東日本太平洋側の降水量は少なくなりました。日照時間は東日本と西日本日本海側で多く、特に北日本太平洋側と北日本日本海側ではかなり多く、6月として最も多くなりました。

6月の東京都中央卸売市場の野菜入荷量は、前年同月比で99%となりました。

6月中旬以降の好天はあったものの、春先から6月上旬まで続いた天候不順により一部の品目で生育に遅れが見られました。

キャベツやだいこんは6月中旬以降の気温上昇と日照量の増加により後続産地の生育前進で入荷が増加したことから前年を上回りました。一方で、にんじんは春先の天候不順により作柄が不良であったため前年を下回る入荷量でした。

単価は、前年同月比で102%となりました。

キャベツやだいこんは前年より入荷量が多く、きゅうりは下旬に入荷が増量し価格が下落して前年を下回ったものの、全体では前年より少ない入荷となった品目が多かったことから単価は前年を上回りました。

国産果実の入荷量は前年同月比で100%となりました。

おうとうは、霜害により作柄が悪かった前年を上回る一方で、もも・メロン・すいか等は春先の天候不順の影響を受け前年を下回りました。

単価は、前年同月比で108%となりました。

前年が高値であったおうとう等の一部で前年を若干下回る品目もありましたが、すいか（大玉）等の多くの品目で前年を上回る単価となりました。

※数値はどれも東京都中央卸売市場統計データによる

東京都中央卸売市場の野菜入荷量および単価（6月）

	数 量		単 価	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)
上 旬	39,240	96	272	97
中 旬	38,318	102	277	105
下 旬	37,790	99	251	106
月 計	115,348	99	267	102

JA全農ちばの販売状況（6月）

	数 量		単 価		取 扱 額	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)	(百万円)	前年比 (%)
野 菜 計	29,674	101	156	98	4,621	99
果 実 計	5,623	88	290	104	1,629	92
だいこん	1,750	131	74	103	129	135
にんじん	5,711	76	144	127	823	97
キャベツ	13,370	124	78	100	1,044	123
ほうれん草	31	92	417	103	13	94
ね ぎ	1,012	96	416	118	421	113
パセリ	42	86	706	118	29	101
きゅうり	1,103	96	176	79	194	76
トマト	1,299	92	256	110	332	101
とうもろこし	431	52	294	118	127	61
メロン	910	78	497	105	452	82
すいか	4,683	91	238	107	1,112	97

7月主要品目

作付動向・作柄状況

見通し基準（前年対比）	
多・高	+10%以上
やや多・やや高	+5%～10%
並	±5%以内
やや少・やや安	-5%～10%
少・安	-10%以上

入荷量・価格は
東京都中央卸売
市場の集計です

品名	入荷量（t）		単価（円/kg）		主産地	作柄および概況
	当年見通し	前年実績	当年見通し	前年実績		
キャベツ	並	17,314	並	71	岩手 群馬	群馬の生育は概ね順調。中旬から出荷最盛期を迎える見込み。岩手についても順調な出荷が見込まれ、数量は多かった前年並みで、単価も前年並みを見込む。
だいこん	並	7,240	並	90	北海道 青森	北海道は生育が順調で15日以降に出荷量の増加を見込む。青森は干ばつの影響で少ない出荷を見込むため全体量は概ね前年並みとなり、単価は前年並みを見込む。
にんじん	少	6,059	やや高	105	千葉 北海道 青森	千葉は中旬頃に概ね終了。北海道・青森は天候不良の影響で前年に比べ生育に遅れが見られる。青森は7月上中旬に出荷ピークを迎える見込み。全体量が少なく、単価は前年をやや上回る見込み。
トマト	多	8,005	安	321	北海道 青森 岩手	近在産地の無加温作はピークが後半にずれ込み、上旬までは潤沢な出荷を見込む。北日本の夏作は生育が良好で潤沢な出荷となる。全体量は多いことから単価は前年を下回る見込み。
きゅうり	やや少	8,177	やや高	202	福島 岩手 秋田	東北産が出荷ピークとなる。生育が前進し潤沢な出荷だった前年をやや下回るも、平年並みの入荷を見込む。単価は全体量が多く安値だった前年をやや上回る見込み。
ねぎ	並	3,608	やや高	368	茨城 千葉	茨城・千葉ともに平年並みの出荷。北海道・東北産ともに出荷量が増加し、中旬から給食需要もなくなるため、軟調な販売展開を見込む。単価は、安値となった前年を上回る見込み。
ほうれん草	並	960	やや高	560	群馬 栃木 茨城 岩手	梅雨が明け、主産地は関東高冷地産および東北産へと切り替わる。各産地の生育は順調で前年並みの入荷が見込まれ、単価は安かった前年を上回り平年並みを見込む。
パセリ	並	46	安	954	長野 千葉	主産地が徐々に千葉から長野へ切り替わる。総体の入荷量は減少し、価格は上向くも、猛暑による買い控え等が予想され、厳しい販売となる見込み。
とうもろこし	やや少	4,792	やや高	222	茨城 千葉 群馬	関東産は一部で生育遅れが見られる。露地物は上旬に出荷最盛期を迎えるものの、前年をやや下回る入荷量となるため、単価は前年をやや上回る見込み。
枝豆	並	1,497	並	784	群馬 千葉 埼玉	各産地ともに春先の曇天・低温の影響から生育は一部で遅れが見られるものの概ね順調。入荷量は概ね前年並みを見込み、単価についても前年並みを見込む。
メロン	多	3,147	安	534	山形 千葉	山形は中旬に一時的に減少するが、総体では潤沢な出荷となる。千葉は遅れていた分が出荷となり前年を上回る出荷を見込む。全体量は多く、前年を下回る単価となる見込み。
すいか	やや少	10,438	並	232	山形 新潟 千葉	千葉など近在産地は終盤を迎えるが、トンネル作のピークが遅れたため、中旬まで数量が残る見込み。山形は生育遅れが散見され、玉流れも若干小玉傾向が見込まれる。

花 販売情勢

◆6月の販売経過【切花】

本年は、遅れていた暖地からの出荷が気温上昇により増量し、また、高冷地からの出荷も始まったことから月後半にかけて潤沢な入荷となりました。

販売については、上旬は葬儀・ブライダル等の需要も落ち着き、花き全般でやや鈍い荷動きとなりました。中旬以降は父の日に向けて、量販店・小売店でひまわりを中心に黄色系・オレンジ系の品目の需要が高まり、安定した販売となりました。下旬になると、気温上昇にともない、北海道・東北産地からの出荷が増加しましたが、続く猛暑の影響から週末の客足は減少し、また、花傷み等の品質低下や日持ちの不安もあったため仕入れを控える店舗もあり、厳しい販売となりました。



◆今後の見通し（8月）【切花】

8月の主産地である高冷地においては、気温の上昇により生育順調となっていますが、この時期は台風等の天候次第で不安定な入荷となる可能性があります。

販売については、旧盆需要により、中旬にかけてお墓参り等で仏花商材に動きが出ることが予想され、菊類等で安定した販売となる見込みです。しかしながら、本年は夏の平均気温が平年よりも高く、全国的に厳しい暑さが予想されるため、花持ち面で厳しくなることが見込まれます。各品目とも品質差が顕著となることが懸念されますので、引き続き栽培管理の徹底をお願いいたします。

◆今後の見通し（8月）【品目別】

品 名	作 柄 お よ び 概 況
ヒ マ ワ リ	北海道・新潟・福島・千葉を中心とした入荷。 八重系や茶系の品種も徐々に出荷が増量し、平年並みの入荷を見込む。 季節商材として量販店、小売店中心の販売を見込む。
トルコキキョウ	北海道・山形・福島・長野を中心とした入荷。 高齢化により作付面積は減少傾向となっており、また、今後の天候次第で開花が左右されるため入荷量は平年を下回る見込み。
千 日 紅	千葉を中心とした入荷。 作付面積の減少から入荷量は平年を下回る見込み。 8月盆商材として動きが出る見込み。
ケ イ ト ウ	愛知・新潟・千葉を中心とした入荷。 今後の天候次第ではあるが、台風等がなければ平年並みの入荷を見込む。 8月盆商材として動きが出る見込み。

米穀情報

米 穀 情 勢

1. 千葉県の生育状況（2022年7月1日現在）

今年は、平年より22日早い6月27日に梅雨明けし、6月下旬から急激に気温・日照ともに平年より高く推移しています。どの品種も水が必要な時期となっており、今後も高温が続くことが予測されますので湛水で管理しましょう。

茎数については回復傾向にありますが、引き続き県南地域に向かうほど平年よりやや少なくなっていますので、籾数を確保できるよう、田面の乾燥を防ぎ、適期の追肥を行いましょう。

表1 品種別の生育状況（幼穂形成期時点）

品種	植付時期	平年比※1			
		生育進度※2	草丈	茎数	葉色
ふさおとめ	4月20日	並	並	やや少	並
ふさこがね	4月20日	並	やや短	並	並
コシヒカリ	4月20日	やや遅	並	並	並
	5月1日	並	やや長	並	並
粒すけ	4月20日	やや遅	やや長	並	並

※1 平年比は過去10か年（2012～2021年）の平均値との比較。

ただし、「粒すけ」は過去7年（2015～2021年）のデータとの比較。

※2 幼穂形成期の実績値および予測値により判断

資料：「水稻の生育状況と当面の対策」（千葉県 令和4年7月1日）

2. 令和4年産米が始まる前に

～貯穀害虫の発生を未然に防ぎましょう～

(1) 貯穀害虫による被害について

穀物倉庫で米麦等に被害を与える害虫を一般に「貯穀害虫」といいます。貯穀害虫の発生は、異物・異品種の混入同様に産地の信頼を失う大きな問題ですが、残念ながら毎年発生しています。

五大害虫 コクゾウムシ、コクゾウムシ、コナナガシンクイ、
ノシメマダラメイガ、バクガ

※特に発生の多い害虫は、コクゾウムシとノシメマダラメイガです。

コクゾウムシ（穀象虫）：体長4mm、年2～5回発生

成虫はゾウの鼻のような長い口吻を持つことが特徴で見た目ですぐ判断ができます。飛ぶことができますが普段は暗所を好み、穀物に侵入して穀粒内部を食害します。また、幼虫は産み付けられた穀粒内で成長します。成虫は秋になって気温（15℃）が低下すると、倉庫周辺の古材木・薪・藁や籾殻などの間、板の隙間などの温度変化が少なく多少湿った場所を選び越冬します。**幼虫は穀粒内で越冬します。**

ノシメマダラメイガ：体長6mm、年2～4回発生

成虫は開張しても13～16mmと小さい蛾ですが、成虫の発生は4～5月頃から見られ10月頃まで続きます。成虫の寿命は2週間程度でその間は何も摂食せずに交尾、産卵を行います。

成虫は、幼虫の餌となる穀粒やその周辺に200個前後の卵を点々と産みます。幼虫は、糸を吐いて穀粒の胚芽や糠層を食害しますが、密度が大きいとその表面は薄絹を被せた（つづり巣）ようになります。冬は幼虫で越冬し、その幼虫が翌年の春に成虫へと羽化します。

コクゾウムシ【成虫】**ノシメマダラメイガ【成虫】****【幼虫】****(2) 貯穀害虫の進入経路について**

貯穀害虫は、倉庫の中でしか発生しない害虫と思われがちですが、中には圃場や森林等の自然環境下に生息している種類もあります。また、ノシメマダラメイガのように「光」に誘引されるタイプもあります。したがって、**倉庫の密閉性や光源の管理が不十分の場合、貯穀害虫が庫外から侵入するケースが多々あります。**

農家の納屋等で新米に付着した貯穀害虫をJAの農業倉庫や販売先の米穀卸精米工場まで運び込まないようにするためには、生産現場での入口対策が重要になります。

(3) 害虫の発生を抑えるポイント

貯穀害虫防除の基本は、害虫が発生しないように倉庫内（下屋も含む）の環境を清潔な状態に保つことです。

乾燥・調製機械を設置してある作業場や倉庫内に「こぼれ米」があると貯穀害虫の格好の発生源となります。また、作業場や倉庫内の四隅、壁際、入口扉付近は、死角になりやすい場所になりますので注意が必要です。

「清掃の徹底」が、貯穀害虫の発生を抑える特効薬です。また、清掃することにより、作業場や倉庫内の整理・整頓にもなり、異物等の混入防止対策にも繋がります。

異物・異品種の混入だけではなく、貯穀害虫の発生も産地の信頼を失う大きなクレームとなりますので、乾燥・調製作業が始まる前に予防対策を行うことがポイントです。

残念ながら、貯穀害虫が発生した後に散布できる薬剤はありませんので、改めて小まめな清掃を心掛けるようお願いいたします。

資材情報

有害獣から作物を守る電気柵

1. 有害鳥獣による農作物被害の現状

近年、有害鳥獣による農作物被害が拡大しています。千葉県においても令和2年度で3億5,936万円、297.6haの被害が報告されています。

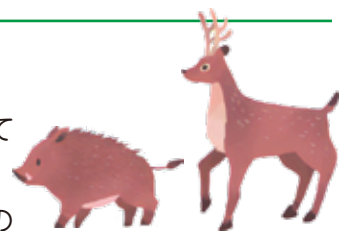
そのうちイノシシによる被害が圧倒的に多く、被害金額では全体の49%、被害面積でも全体の51%を占めています。自治体の補助による狩猟体制の強化により、全体の被害金額は年々減少傾向にあるものの、依然として鳥獣害対策が必要です。

千葉県有害鳥獣被害金額

(単位：千円)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
465,393	371,509	417,108	406,511	359,365

出典：千葉県ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/noushin/choujuu/yuugai/>



2. 有害獣対策としての電気柵

(1) 電気柵が効果的な理由

有害獣対策として大切な圃場を守るのに欠かせないのが侵入防止策です。その中でも特に威力を発揮するのが電気柵です。動物は初めて見た電気柵のヨリ線を鼻先で触る習性があり、電気柵に触れた動物を電気ショックで追い払います。一度、電気柵に触れた動物は、「電気柵は危険」であることを学習し、柵に近づかなくなります。5千ボルト～8千ボルトの電気が流れていますが、1秒程度の間隔で瞬間的に流れるため、人が触れてもショックは受けますが、人体に害があるものではありません。

効果を持続させるためには、草刈りや線のたるみを直すなどのメンテナンスが重要になります。

※ペースメーカーや除細動器の装着者は電気柵に触れないようにご注意ください。

同機器に影響をあたえ、重大な結果を引き起こす可能性があります。



(2) 電気柵の特徴

- ・イノシシ、サル、シカ、ハクビシン、タヌキ等さまざまな野生動物に効果があります。
- ・乾電池、太陽光、家庭用AC電源、12Vバッテリーで作動する機種があり、電源が引かれていない所でも設置できます。
- ・設置作業も簡単で、ポールを立て、柵線を張り、本体に接続するだけです。

3. 上手な除草剤管理によって電気柵の効果的な有害獣対策

効果的な除草作業には、バスタ液剤の活用がおすすめです。バスタ液剤の特性・メリットは次のとおりです。

- 電気柵のヨリ線に対してほとんど影響がありません。
- 従来の草刈りによる断線・支柱切断の恐れがありません。
- あぜ、のり面を崩しにくく、支柱の揺らぎがありません。
- 90以上の登録作物があるので安心です。



お問い合わせはお気軽に最寄りのJAへご連絡ください

TOPICS

千葉県産農産物の消費拡大に向け
PRを実施！

●千葉県青果物フェアを開催

ＪＡ全農ちばは、6月の販売促進月間の一環として、千葉県・（公社）千葉県園芸協会・卸売市場と協力して「千葉県青果物フェア」を開催しました。

期間中は、県内量販店・スーパーの約180店舗において味の素㈱と連携し「中華でばっちり野菜を食べよう！」のオリジナルレシピブックを配布し、千葉県産青果物の消費拡大に取り組みました。

また、6月18日（土）はイトーヨーカドーアリオ市原店、25日（土）はイオンモール津田沼店においてそれぞれ熊谷県知事らによるステージイベントによって千葉県産農林水産物がPRされ、多くのお客さまが買い物に訪れました。

売り場には、旬を迎えたすいか・メロンなどの果実やえだまめ・とうもろこし・きゅうり・トマト・玉ねぎなどの野菜が色とりどりに並べられ、売り場を賑やかにしてくれました。

ＪＡ全農ちばは、今後も千葉県・（公社）千葉県園芸協会、卸売市場と連携して、新規顧客の確保と販路の拡大を図るため「千葉県青果物フェア」の開催を継続してまいります。

引き続き、産地の皆さまのご協力をお願いいたします。



千葉県産青果物使用の
レシピブック

●社員食堂に千葉県産青果物を提供

ＪＡ全農ちばは、千葉県および東京青果㈱と協力し、6月23日（木）、24日（金）に㈱NECライベックスの社員食堂へ県産青果物を提供しPRを実施しました。これから旬を迎える夏野菜をふんだんに用い、旬の初めにご賞味いただくことで、さらなる認知度アップと消費拡大に繋げることを目的としています。

今回は千葉県産「すいか、葉しょうが、なす、とうもろこし」の計4品目を提供し、長年厨房を担当してきた同社のベテラン料理人に「元気半島、千葉！セット」を始めとする計6種類のセットメニューを考案していただきました。

「元気半島、千葉！セット」のメニューは、甘いとうもろこしと一緒に炊いたご飯と、ぷりっとした食べ応えのあるなすが入った豚肉炒め、この暑い時期に食べたくなるピリリとした辛みとさっぱりした味が特徴の葉しょうがや甘くてみずみずしく良く冷えたすいかで構成されました。

NEC㈱本社ビルの他に東京・千葉・神奈川エリアの5事業所の食堂で振る舞われ、どの食堂でも大変好評でした。（本社ビルではご飯に千葉県産「粒すけ」が使用されています。）



NEC玉川食堂入口のディスプレイ



元気半島、千葉！セット

TOPICS

第55回 千葉県農協A.T.A協議会総会
および技術研修会を開催

6月17日(金)、千葉県農協A.T.A協議会はホテルウェルコ成田（成田市）において、第55回千葉県農協A.T.A協議会総会および技術研修会を開催しました。総会では、令和4年度の役員会や総合技術研究会、各専門部会の研修会等の事業計画、および収支予算の決定や、令和4年度の役員・参与改選を行い、新たな年度のスタートを切りました。



新役員を代表して挨拶をするJA市原市の地引秀太新会長（左）

総会後、同会場において開催した技術研修会では、会員が現場で活かせる肥料知識のレベルアップを図るため、JA全農東日本営農資材事業所の齋藤研二技術主管が「堆肥等を活用した施肥コスト低減対策について」というテーマで講演を行いました。

今後も、千葉県農協A.T.A協議会は営農指導員のスキルアップと相互連携の強化を目指して、各種研修会等の活動を行ってまいります。

TOPICS

第2回 ライブコマースを開催！
ながいき
「長生マスクメロン」を紹介しました

JA長生とJA全農ちばは、6月27日(月)にInstagramを活用し、JA長生ながいき市場の職員とともに、長生マスクメロンの綺麗な網目模様が生まれる仕組みや、甘さを凝縮させるために1つの木には1つの実しかつけない育て方、食べ頃の見分け方等を紹介するライブ配信を行いました。視聴者の方々からは、「メロンの魅力が伝わった」「丹精込めて作られている貴重なものだ」と知ることができた」等、多くのコメントを頂きました。



視聴者に向けて長生マスクメロンをPRする職員

また、JAタウンの利用促進に向けて同配信上で案内したプレゼントキャンペーンとJAタウン「愛情いちばん館」における限定販売のどちらにおいても

多くの方からご応募・ご注文をいただきました。

JA全農ちばは、今後もJAや関係機関と連携し、千葉県産農畜産物のより一層の認知度向上と消費拡大に取り組むとともに、JAタウン「愛情いちばん館」が利用者の皆さまにとって身近なショップになるよう取り組んでまいります。



NEW ハラペコさんに贈るいちばんレシピ ～夏野菜を食べて夏バテ知らず！～

昨年12月号の購読者アンケートにおいて、レシピ掲載のご要望を多くいただきました。
今月号から千葉県産の旬の青果物を使ったレシピを紹介してまいります。

手羽中ときゅうりのねぎ塩炒め

材料（2～3人分）

- 手羽中……10本
- しょうが…1かけ
- きゅうり…2本
- ごま油……大さじ1
- ねぎ………10cm
- 塩………適量
- にんにく…1かけ
- こしょう…適量

作り方

- ①きゅうりは4等分の長さに切ってから縦に6～8等分に切って種は切り落とす。
 - ②フライパンで手羽中の皮目をパリッと焼いてから全面を焼く。
 - ③空いているスペースにごま油を加えて、みじん切りにしたねぎ・しょうが・にんにくを炒める。
 - ④①を加えてサッと炒め合わせて塩・こしょうで味を調える。
- ※きゅうりを入れてからは、短時間で調理してください。



にんにく・しょうが・ごま油の香りが食欲をそそる一品です。暑い日のおつまみにもぴったりですので、ぜひお試しください。

その他のJA全農ちばオリジナルレシピはこちらからご覧いただけます。

JA全農ちば ハラペコさんに贈るいちばんレシピ
<https://www.zennoh.or.jp/cb/product/harapeko/ssi/>



始まっています！

みんながトクする

JAでんき

JAでんきとは

組合員のみならずが日々ご利用されている**電気の料金をお安く**するために、JAグループが取り扱う電気です。切り替え簡単、JA口座もご利用できます。

JAだから

- ⚡ 簡単！
- ⚡ 安心！
- ⚡ 安い！

お手続きも安心
担当者が直接ご訪問

詳しくは、JAでんき ホームページまで
JAでんき 検索
<https://zennoh-energy.co.jp/ja-denki/>

お問い合わせ・お申込み先 株式会社JAエネルギー千葉
成田 ☎0479-75-1580 柏 ☎04-7197-2130
県南 ☎0439-35-3363 安房 ☎0470-40-4155

※JAでんきの小売電気事業者（登録番号A0310）は全農エネルギー株式会社です。

**夏の定番!
涼味満点!!**

「エーコープ手振りひやむぎ&そうめん」

国産小麦リニューアル 国産小麦粉100%使用

手振りめんシリーズは誕生から40年以上を迎え、夏の定番として、組合員の皆さまから根強いご支持をいただいております。そしてこの度、原料小麦粉の小麦を100%国産麦に変更し、手延べ製法にも負けない食味と食感にリニューアルしました!



300g新パッケージデザイン

「国産愛用マーク」
が付きました。

**食べ方
いろいろ**



大根おろしとじゃこ



焼きそうめん



冷製イタリアントマト

商品特徴

①国産小麦使用
原料に使用する小麦粉の小麦を100%国産麦化!これにより…

- ひやむぎ: もちもちとした食感と、みずみずしさ、なめらかなのど越しを実現!
- そうめん: 強いコシと歯切れの良さの向上!

②「国産愛用マーク」の取得
主原料の国産化により、「国産愛用マーク」を使用できるようになりました。



**今年も冷やし中華、
始まりました。**

さっぱりと美味しい冷やし中華
ぜひご賞味ください!

お問い合わせは最寄りJAへご連絡ください。

お知らせ

JA全農ちばは、「アグリ情報“ちば”」が生産者の皆さまとの情報交換の場となるよう努めて参ります。
身近な話題、ご意見、ご要望などございましたら、下記連絡先までお寄せください。

アグリ情報“ちば”に係る 個人情報の取り扱いについて

組合員の皆さまからご提供いただきました個人情報
は、「アグリ情報“ちば”」送付の目的にのみ使用
いたします。

JA全農が提供するラジオ番組

**ZEN-NOH
COUNTDOWN JAPAN**

13:00~13:55 毎週**土** 生放送

全国の農畜産物をプレゼントします。

**ニッポン
リチャージます紀行**

15:50~16:00 毎週**木**

生産者の声や開発の道のりなど商品の魅力を紹介します。

**SCHOOL OF LOCK!
THURSDAY 23:00**

農業部

23:00~23:06 毎週**木**

農業について一緒に楽しく学びましょう。

農業部

TOKYO FM IFN 38 STATIONS

Tokyofm
Life time radio 80.0



発行/全国農業協同組合連合会千葉県本部 令和4年7月15日発行(毎月1回15日発行) 通巻第145号
編集・発行部署/管理部 企画広報課 〒260-0031 千葉市中央区新千葉3-2-6 電話043-245-7360 FAX043-247-9715

JA全農ちば
公式HP

JA全農ちば
公式Instagram